

令和8年度 学校経営方針

練馬区『「みどりの風吹くまちビジョン」戦略計画Ⅰ—計画4「子どもたち一人ひとりに質の高い教育を」』を受け、夢や目標をもち困難を乗り越える力を備える子どもたちの育成に努め、知・徳・体の調和のとれた教育を推進します。よって、これまでの基本理念「**自立・共生・挑戦**」を継承していきます。

めざす子どもたちのすがた(教育目標から)

人の心の痛みが分かり、思いやりをもって人と接する子どもにします。

主体的に考え、課題をやり遂げる子どもにします。

強いからだ、体力向上を目指す子どもにします。

自分の考えを表現できる子どもにします。

課題解決に必要な資質・能力
を十分身に付ける

→基礎・基本の徹底

小中9年間を見通した
学習の定着を図る

→小中一貫教育の充実

児童に自立を促し、教職員は組織で対応しながら、
専門性を磨き指導力を高め、授業を充実させる

→教科担任制(東京方式・段階的に通常級3年から)

そこで、教職員には

○中学校教育のいいところを取り入れていき、子どもたちの笑顔を増やせるような、
専門性、指導力を高めていきます。

○子どもたちとの関わりを増やせるよう、より一層の職務改善を図ります。

そして、子どもたちには

○一人一人の思いを大切に、一人一人のよさを見付け、自己肯定感をもてるようにします。

○少しでも「できた!」「分かった!」と実感できる学習、活動を目指します。

○一人一人を大切に、自分も他者も大切にできるよう、人権感覚を育みます。

○地域の子として、地域や近隣の園・学校との交流を増やし、感謝の心を育みます。

○将来の変化を予測することが困難な時代を前に、多様な人々とつながりを持ちながら自ら
学ぶこと等を通して、新しい時代を切り開いていくために必要な力を育みます。

◎一人一人が輝き、響き合う学校にしていきます。